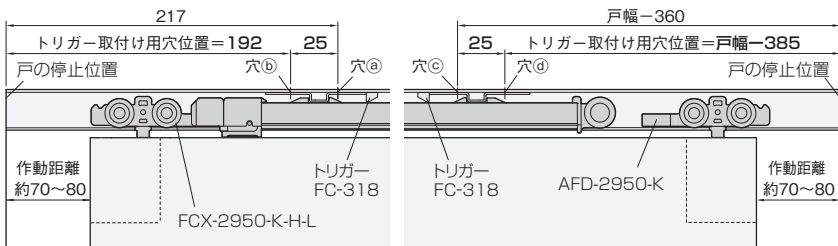
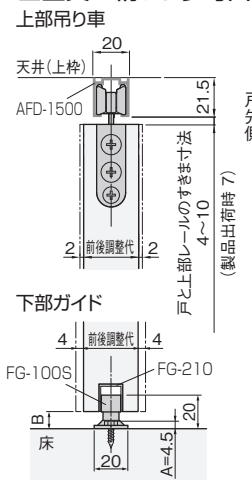


使用条件

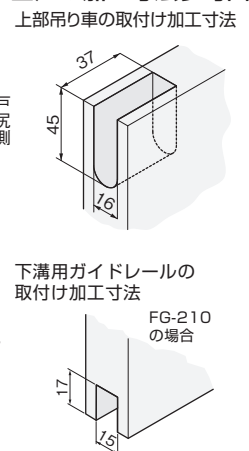
本文266ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



■戸の加工寸法参考図



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)=21.5mm、AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

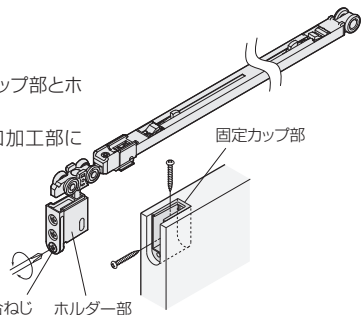
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

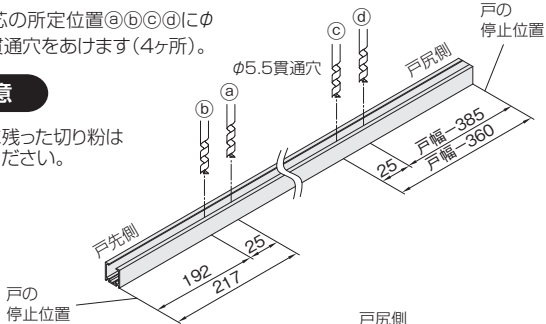


2. レールの穴あけ

- ① レール芯の所定位置③④⑤⑥にφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



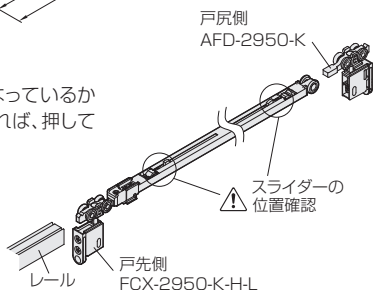
3. レールの取付け

- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

ご注意

ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

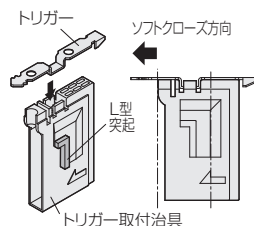
- ② レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③ 上枠にレールを取付けてください。



4. トリガーの取付け

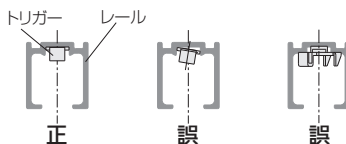
戸先用・戸尻用に、下記①~③を繰り返します。

- ① トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ② 「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴③]・[戸尻用の場合:穴④]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

- 治具の側面にあるL型突起がレールと接触するまで、しっかりと押し込んでください。
- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。

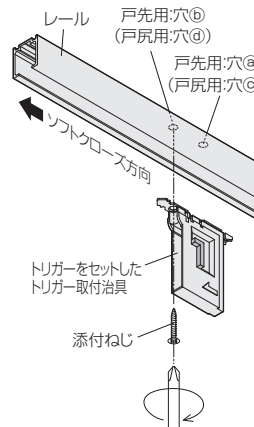


- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴③]・[戸尻用の場合:穴④]をねじ止めしてください。

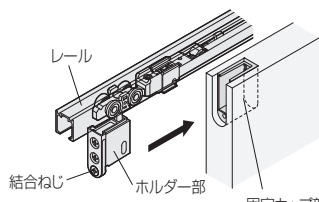
5. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。



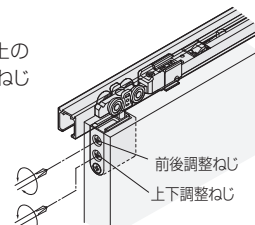
■戸の吊込み

- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
 ※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。
 ※ソフトクローズの速度調整はできません。



ドア錠	1
丁番	2
スライド丁番	3
開き戸金具	4
引戸錠	5
引戸金具	6
上吊式引戸金具	7
移動間仕切金具	8
折戸金具	9
室内用アルミ建	10
取手・引手	11
スライドレールワイヤーバスケット	12
収納・吊金具	13
その他の家具金物	14
物干金具・語金具	15
真鍮アンティーク	16
設計施工ガイド	
会社案内	